

長野市民病院 心不全と診断され入院加療された患者様へ  
当院の心不全患者の概要調査にご協力をお願いいたします

「長野市民病院の心不全患者の概要調査」を実施しています。

長野市民病院倫理委員会の承認を受け、病院長の許可を得て実施しています。この調査は「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、調査内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	2023 市病倫第 0072 号
所属	看護部 第一外来
調査実施期間	医倫理承認後～2024 年 11 月 10 日
調査の意義、目的	近年の日本における循環器疾患の動向は慢性心不全、心房細動、糖尿病、慢性腎臓病、認知症など複数の併存症を有する患者の増加、フレイル合併高齢心疾患患者の増加、安静生活による廃用症候群・要介護化の進行、退院後の管理不十分による再入院の増加などがあげられます。また日本では心不全患者が 2025 年にかけて 128 万人に達すると言われていす。高齢化が進んで 65 歳以上の高齢者の割合が増加の一途を辿っており、それに伴い高齢心不全の増加が問題となっています。日本でも毎年 30 万人以上の高齢者が心不全を新規に発症すると推測されています。当院の心不全患者の概要を把握することで、循環器疾患の動向への対策、心不全看護の質の向上につなげることが目的です。
対象となる方	2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日に当院に心不全治療で入院した患者
利用する診療記録	電子カルテから医師記録、看護記録、入退院支援情報、検査データ等により性別、年齢、既往歴、家族構成、居住環境（自宅または施設）介護保険の利用有無、在院日数、ICU または HCU 滞在日数、退院後のフォロー先、1 年以内の再入院の有無、緩和ケアの介入有無、主治医の情報等
調査方法	富士通のパソコンのカルテ検索から患者一覧をリストアップし、利用する診療記録の情報を収集し概要をまとめる
調査代表者	長野市民病院 宮寄恵
問い合わせ先	長野市民病院 第一外来 宮寄恵 電話 026-295-1199

既存の診療記録、検査結果を調査、集計しますので、新たな検査、検体の採取の必要はありません。当院外へ患者様を直接特定できる個人情報がでることはありません。利用する情報

からは、患者様を直接特定できる個人情報を削除いたします。この調査にご自分の診療記録等を利用することをご了承いただけない場合、またご不明点につきましては、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。調査に不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいた時、既に結果が公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使用させていただく場合がございます。